

環境ボランティアサークル亀の子隊

渥美半島 西の浜クリーンアップ活動

2018年1月21日(日) 10:00~11:00

海浜の森公園を出て、Bポイントあたりの海



海はすべての命の源です。
私たちは、
大昔の人たちのように
もったもった
海を大切にしなければ
ならないと思います。
そして、
21世紀に生きる私たちは
きれいな海を守っていきたく
思います。

一般財団法人
セブンイレブン記念財団

日野自動車グリーンファンド

中部地域づくり協会まちづくり

みなと総研未来のみなとづくり

環境ボランティアサークル亀の子隊
連絡先 090 9123 7983



みんなで、きれいな
海を守りましょう



亀の子クラブ

環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 198平成29年12月22日号

発行責任 亀の子隊事務局

寒い中、参加者17人で



今回も海を渡る冷たい風の中での活動でした。活動場所の浜は、川から流れ出た葦が驚くほど打ち上げられていました。

2017年12月17日

参加者数 17人

ゴミの総重量

140Kg



もちろん人工物のゴミ

はいつものように多く、流木やアシまで片づける余裕はありません。夏までここにあれば、燃やすこともできますが、さて、この冬の大潮では簡単に波が来ますが。

ゴミの中には、「幡豆港」と書かれたオレンジの浮き輪もありました。



大きな浮き球がいくつもありました。ボールも10個以上。カラーコーン。などなど、この季節はゴミが多くなります。

海の環境を学ぶ会 ～水族館見学会

12月9日(土)

今回は久しぶりに南知多ビーチランドに行きました。参加者は26人。



到着するとすぐにバックヤード見学に。大水槽の上からマイワシにエサやりをし、ウミガメの赤ちゃんに触れる体験です。子亀たちを持ち上げる時には、少し緊張気味です。

イルカショーやアシカショーも見ました。大水槽では変化する光の中で動くマイワシの大群。流星群というパフォーマンスも素晴らしい。その大水槽にいるスナメリはもう長くいるそうです。年のせいか、くちばしやヒレに白い付着物がありました。

日常では見ることも触れることもできない海の生き物を見て、触れて、感じた一日でした。参加した子供たちは何を感じてくれたのでしょうか。